

鉄道ピクトリアル

1971年

6月号

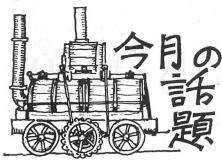
Vol. 21 No. 6

- 表紙 「ふるさと列車“おくのと”」……………原京一撮影
- カラー頁 「常磐・千代田線相互乗り入れ」…………帝都高速度交通営団提供
- グラフ

常磐線・千代田線乗り入れ開始	編集部	19
御料車集	星山一男・サン写真新聞・鈴木晴人	20
トラス橋のいろいろ	淵上龍雄	24
北海の停車場（第15回鉄道写真コンクール作品）	斎藤光男	26
汽車と電車 思い出のアルバム〔12〕	高松吉太郎	28
神戸市電全廃	渡辺徹	30
南海電鉄和歌山軌道線全廃	藤井信夫・和田康之	32
東京都電5系統廃止	沢柳健一・角田秀起・田中淳司	34
田植の頃（第15回鉄道写真コンクール作品）	遠藤純	67
<第15回鉄道写真コンクール入選作品から>		
御茶の水界隈（入賞）	天野洋一	68
つゆ晴れの山峡（佳作）由布の朝（佳作）	高木堯男・桜井広成	69
鉄道フォトギャラリー 北九州のSL	吉富実	70
秩父鉄道の蒸気機関車	臼井茂信	72
秩父鉄道〔2〕電化初期の車両	柴田重利	72
〔3〕現在の車両	柴田重利	74
トピックフォト		
（中部・関西・中国・関東・各地だより）		76

■本文

今月の話題・路面電車廃止でだれが得したか	編集部	3
45年度国鉄第3次債務車両計画	河合明	4
書評⑫「さいきんの社会科学書から」	和久田康雄	6
お召列車100年〔3〕	星山一男	7
トラス橋をたずねて〔中〕	淵上龍雄	15
京急鈴ヶ森平和島間高架化工事の概要	窪田常太郎	35
ローカル線を探る〔5〕「香月線」	浜村正弘	39
神戸市電惜別譜	花島弘行	42
さよなら南海「和歌山軌道線」	藤井信夫	47
私鉄車両めぐり〔88〕「秩父鉄道」〔下〕	柴田重利	50
秩父鉄道の蒸気機関車	臼井茂信	61
鉄道の話題		66
第16回鉄道写真コンクール作品募集		83
質問に答える		85
車両の動き		87
4月のメモ帳・ふるさと列車“おくのと”復活	原京一	88
読者短信		89
TTKだより・後部車から		92



カット・土屋昭雄

路面電車廃止でだれが得したか

3月17日、東京の路面電車がまた5路線消えた（別掲）。神戸・和歌山も相ついで全廃に踏み切った（グラフ）。さらに全国的に路面電車は撤去、全廃に向っての動きをやめていない。しかも、これに対してあちこちで撤去反対の声が出はじめた。利用者だけならまだしも、「路面電車の撤去は待ってほしい。電車を生かすための交通規制を考えるから」（福岡県警）という警察の声さえある。路面電車の存否をめぐって、あらためて論争が起ってきたといえる。

各都市交通局が財政再建を策定したのは10年前にさかのぼる。想想えば、今日の自動車がまき散らす排気ガスが光化学スモッグの元凶であるとの認識を予想した識者の皆無であった時代の産物だった。

路面電車の経営者の多くが、赤字という世論よりはるかに大きい影響力のために、無為無策のまま積極的な撤去論者の前に頭を下げることは事実だ。しかも、その頭は世界中が路面電車を捨てていると思い込んだ、自動車こそ永遠の乗物であると思い込んだことが、決心を早めた。ところが、オランダ・西ドイツ・オーストリア・スイスなどで路面電車は健在である。アメリカでさえ、ロス市では市長が先頭に立って地下鉄の新設と路面電車の復活を叫んでいる。

ここで考えてみよう。路面電車を廃止して一体だれが得をしたかということだ。およそ代替バスほど利用者をバカにした乗物はない。輸送能率悪く公害の元凶だけが、わがもの顔して走り回っているのがオチであったことを、悟るべきであろう。

〔表紙〕「ふるさと列車“おくのと”」
原京一撮影

9421列車 能登線甲一前波

’71.3.28

ゼンザブロニカ 絞り8 タイム1/250

エクタクロームX

〔カラー頁〕「常磐・千代田線相互乗り入れ」
帝都高速度交通営団
営団6000系 国鉄103系 綾瀬駅
’71.4.19

ミヤC3 絞り8 タイム1/60

エクタクロームX

TETSUDOTOSHO KANKOKAI
New Kokusai Bldg, Marunouchi